様式第１号（第８条関係）

袖ケ浦市見舞金支給申請書兼請求書

年　　月　　日

袖ケ浦市長　　様

申請者　住所

氏名

電話番号

被害者との続柄

袖ケ浦市犯罪被害者等支援条例施行規則第８条の規定により、次のとおり見舞金の支給を申請します。

犯罪行為が行われた日時		年　　月　　日		
犯罪行為が行われた場所				
被害者	フリガナ			
	氏名			
	生年月日	年　　月　　日		
	犯罪行為が行われた時の住所	袖ケ浦市		
被害の状況				
被害の程度		□　加療期間１か月以上３か月未満の負傷 □　加療期間３か月以上の負傷 ※別紙診断書のとおり □　死亡（死亡日：　　年　月　日）		
申請する見舞金		□　傷害見舞金（　５０，０００円） □　同上　　（１００，０００円） □　遺族見舞金（３００，０００円） ※被害者との関係：＿＿＿＿		
取扱警察署 （被害届の受理番号）		警察署 （　　年　月　日第　号）		
振込先	金融機関名		支店名	
	預金種目	□　普通　□　当座	口座番号	
	フリガナ			
	口座名義			

（裏面）

同意書及び誓約書

私は以下の事項について袖ケ浦市長に対し同意し、及び誓約いたします。

⑴　関係機関等へ照会することに同意し、私が提供する個人情報は、見舞金の支給の審査に必要な範囲で関係機関等と共有し、調査照会に利用することに同意します。

⑵　当該被害につき他の市区町村から当該見舞金と同種の支援を受けていません。

⑶　加害者との間に親族の関係はありません。

⑷　犯罪を誘発する行為、犯罪に関連する不正な行為又は当該被害につきその責めに帰すべき行為を行っていません。

⑸　当該申請に係る犯罪行為を容認していません。

⑹　当該犯罪行為に対する報復として、加害者又はその親族その他の加害者と密接な関係にある者の生命を害し、又は身体に重大な害を加えていません。

⑺　私は、暴力団員ではありません。

⑻　私は、自己若しくは他人の不正な利益を図る目的又は他人に損害を加える目的で、情を知って、暴力団又は暴力団員を利用する行為はしていません。

⑼　私は、暴力団の活動を助長し、又は暴力団の運営に資することとなることを知りながら、暴力団員又は暴力団員が指定した者に対して行う、金品その他の財産上の利益若しくは便宜の供与又はこれらに準ずる行為はしていません。

⑽　私は、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係はありません。

⑾　私は、見舞金の支給後に偽りその他不正の手段による支給であったと市長が認めた場合は、当該見舞金を市に返還することに同意します。

⑿　遺族見舞金の支給について、他の遺族と調整が必要となる場合や問題が発生した場合は、私の責任において解決いたします。

年　　月　　日

同意及び誓約者　住所

氏名